

1 学校の教育目標

いのちをつなぎ ふるさとを大切に思い 未来に向かって学び合う子どもの育成

【めざす子どもの姿】

いのちをつなぐ … 互いの存在を尊重し、前向きに生きる子ども
ふるさとを大切に思う … 地域のよさを知り、地域を大事に思う子ども
未来に向かって学び合う … かかわりの中で、自ら学び続ける子ども

2 学校経営の基本方針

第7次山形県教育振興計画 及び 山辺町学校教育の重点をふまえて、学校経営と校内研究の一体化を図りながら、次に示す学校をめざしていく。

- 教育をたのしみ、子どもと教職員が育つ学校
- 家庭や地域とともに歩み、信頼される学校

3 学校経営の重点

(1) かかわりの中で、子ども自ら学び続ける力の育成に努める

- ① 子どもが本気で思考し、協働したくなるような子ども主体の学び（探究型学習）の追究を推進する。そのために、教師の意識改革を図り、日常的な教育の営みを大切にする。
- ② 子どもの実践力活用力を育むために、教科等横断的な学習活動の展開や人的・物的教育資源の活用等によるカリキュラム・マネジメントに取り組む。
- ③ ICTを効果的に活用しながら、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、子ども一人一人の学びを充実させる。
- ④ 活動のプロセスをふり返らせ、子ども自らの高まりや課題、さらに高めていこうとする生き方あり方を追究できるように支援する。

(2) 安心・安全な学校づくりに努める

- ① 生徒指導の4つの視点（自己存在感の感受、共感的人間関係の育成、自己決定の場の提供、安全・安心な風土の醸成）を大切にした、居場所と役割のある学級経営・学校経営に努める。
- ② 子どもを深く理解し共感的に受け止めながら、子どもの特性に応じ、自尊感情を高める支援を行う。
- ③ すべての子どもたちが安心して学校生活が送れるように、縦割り班活動等の多様な集団活動を生かし、子ども同士の絆を深める。
- ④ 自分のいのちは自分で守る安全教育・防災教育の充実を図る。

(3) 地域・家庭と信頼関係を深め、共に子どもの育ちを支えていく

- ① 地域を大事に思う心を育てるために、地域素材をもとにした体験活動の創造に努める。
- ② 地域の指導者や支援者の協力、地域の教育資源の活用により教育活動を充実させる。
- ③ 教育活動の成果と課題を地域・保護者と共有し、課題解決について一体となって取り組む。

(4) 教職員のライフワークバランスを充実していく

- ① タイムマネジメントに努め、日々の生活を豊かにしていく。
- ② 互いに支え続ける同僚性を構築する。
- ③ 教育公務員としての使命を自覚し、学び続ける教職員をめざす。